

法律学演習Ⅲ

科目ナンバリング SEM-401
必修 2単位

天日 隆彦

1. 授業の概要(ねらい)

歴史認識問題は今日、日本の政治外交における重要なテーマの一つとなっている。演習では、歴史をめぐる多様な見方があることを理解し、幅広い教養と倫理観を身につける。

2. 授業の到達目標

歴史認識問題に関する基礎知識を修得する。歴史問題に関する自分の考えを論理的に説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加態度(発表及び討論)40%、期末レポート60%。

4. 教科書・参考文献

教科書

読売新聞戦争責任検証委員会 『検証 戦争責任(上)』 中公文庫
必要に応じプリントを配布する

参考文献

特になし

5. 準備学修の内容

発表、討論、レポートに向けて、書籍、新聞、雑誌記事などを調べ準備をすること。

6. その他履修上の注意事項

授業中の私語など迷惑となる行為は厳禁する

7. 授業内容

【第1回】 自己紹介、演習全体の見取り図、成績評価の方法の説明、発表者の割り当てなど

【第2回】 歴史認識問題全般について学ぶ
講義、討論

【第3回】 歴史認識に関する新聞報道について学ぶ
講義、討論

【第4回】 教科書から学ぶ(1)戦争責任
発表、討論

【第5回】 新聞報道を素材に学ぶ(1)
発表、討論

【第6回】 教科書から学ぶ(2)参謀の役割
発表、討論

【第7回】 新聞報道を素材に学ぶ(2)
発表、討論

【第8回】 教科書から学ぶ(3)革新運動
発表、討論

【第9回】 新聞報道を素材に学ぶ(3)
発表、討論

【第10回】 教科書から学ぶ(4)12月8日の日記
発表、討論

【第11回】 新聞報道を素材に学ぶ(4)
発表、討論

【第12回】 教科書から学ぶ(5)日本の対外認識と国際感覚
発表、討論

【第13回】 新聞報道を素材に学ぶ(5)
発表、討論

【第14回】 教科書から学ぶ(6)石油エネルギー
発表、討論

【第15回】 まとめ
講義、討論